

山梨大学(医病)病棟Ⅲ新営に伴う東病棟等とりこわし工事

質疑に対する回答について

No	図面番号	質 疑 事 項	No	回 答
1	K-1	仮設計画図(1)内の残土移設先(H:8m、4,680m ²)について、現在大学関係者駐車場となっていますが、工事の範囲として使用できるのはいつからでしょうか。		工事の範囲として使用できるのは、令和2年4月からとする。
2	K-2	仮設計画図(1)内に「成島宿舎F棟取壊し跡地へ移設」と記載してありますが、移設はいつから可能でしょうか。また、設置期間に関しては、工期内(令和3年6月30日)までとし、工期中に仮囲いは解体すると考えて宜しいですか。		令和2年7月以降の移設を予定している。仮囲いは令和3年6月30日以降も残置とする。
3	K-2	仮設計画図(2)内に「成島宿舎F棟取壊し跡地」の仮囲い設置に関して、仮囲い設置位置にはインフラ等がなく、単管杭にて施工可能と考えると宜しいでしょうか。		宜しい。
4	K-1 K-2	仮設計画図(2)内に残土の締固め及びシート養生の記載がありますが仮設計画図(1)の残土移設先には記載がありません。シート養生は不要と考えると宜しいでしょうか。		宜しい。
5	K-1	仮設計画図(1)内に記載がありませんが、西病棟南側から取壊し範囲にかけて現状、砕石敷の上アスファルト舗装のスロープがありますが、撤去費用は見込むと考えると宜しいでしょうか。		スロープは残置とし、撤去費用は見込まない。
6	KT-1	解体工事特記仕様書(1)にて、「中央診療棟等改修工事<工期:令和4年3月31日>と工期がラップするため工程及び安全対策等について、調整を図ること」と記載がありますが、上記工事の仮囲、立入禁止エリアの記載がありません。当工事の工期中は、工事範囲内にはインフラ盛替や、中庭エリアに改修工事に入ることはないと考えると宜しいですか。		中央診療棟等改修工事と工事エリアが重複するため、監督職員と調整を図ること。
7	DK-2~6 DK-130	中央診療棟取合い外壁面改修について、DK-2~6の平面図に残置側外壁面改修内容の記載がありません。DK-130下部改修A-A立面は残置部が全面ALC外壁のような表記で、新設建具の記載もありますが、今回工事では開口部はALC板t100で塞ぎ、既存RC壁・CB壁面とともに下地調整の上、複層塗材RE仕上としてよろしいですか。DK-130の様に全面新設外壁にする場合は、外壁仕様、足元・端部廻り等、納まり詳細及び、新設建具の仕様 詳細をご指示下さい。		中央診療棟の残置部の外壁面改修については、別途工事とする。
8	DK-148 DK-150	中央診療棟5階渡り廊下屋根、メンテナンスデッキ用タラップについて、DK-148(6)に記載がありますが、DK-150:平面詳細には記載がありません。メンテナンス階段がありますので該当無しと考えるとよろしいですか。		図面の通り、メンテナンス階段は設置せず、メンテナンスデッキ用タラップのみ設置する。
9	KT-3 DK-147	AW-18・ADW-1のガラスについて、KT-3図でフロート強化ガラスとありますが、DK-147図ではAW-18:複層ガラス(フロートガラスt5+A12+フロートガラスt5)、ADW-1:フロートガラスt5です。DK-147図を正と考えるとよろしいですか。その場合、飛散防止フィルムは不要と考えるとよろしいですか。		宜しい。
10	全体	気送管設備は東病棟1階に気送管設備 自動交換器があるため、東病棟とりこわしに伴い、中央診療棟、外来棟は使用できなくなります。東病棟とりこわしの際に、別棟との切り離しのみ実施と考えると宜しいでしょうか。また、6階、7階の先行内部解体時も使用しないと考えると宜しいでしょうか。		気送管設備は使用していない。
11	全体	医療ガス設備は、東病棟PS(配管シャフト)を経由しているため、東病棟とりこわしに伴い、西病棟は使用できなくなります。西病棟医療ガス設備は2020年10月以降使用禁止と考えると宜しいでしょうか。また、東病棟6階、7階の医療ガスは2020年4月以降にスタッフステーションのシャットオフバルブ以降を切り離すと考えると宜しいでしょうか。		宜しい。
12	全体	東病棟とりこわし後は、西病棟は単独の建物と見なされるため、消火設備は、消防との協議により必要な対応が変わってきます。スプリンクラー設備は建物切り離し部分での切り離し、西病棟近くの屋外消火栓設備は既存のままとして宜しいでしょうか。		宜しい。
13	全体	東病棟とりこわしに伴い、別棟の設備運用で下記の影響が発生します。影響がないようにするための設備盛替え・仮設対応は別途工事としますが宜しいでしょうか。 ・気送管設備 中央診療棟、外来棟 使用不可 ・医療ガス設備 西病棟 使用不可 ・消火設備 消防法に適合させての西病棟 使用不可 ・東病棟-中央診療棟 2階 X12~X13(K~L)、Y7通り 切り離しに伴い中央診療棟側の排煙設備、スプリンクラー設備への盛替えが必要になりますが、中央診療棟を利用しながらの計画となるため、別途工事とさせていただきます。		宜しい。ただし、図示のとおり閉止、切り離しは本工事とする。

14	全体	自動制御設備 中央診療棟～中央機械室間の光ケーブルは東病棟 外構のマンホールを経由しています。東病棟とりにわしの際に、外構 マンホールを経由した光ケーブルは既存のまま利用できるものとして、盛替えが必要な場合は別途工事とします。	宜しい。
15	全体	R設備は診断・調査費用のみ見積もりに含んでいます。洗浄・撤去工事は調査・診断後に範囲・方法を決定し別途工事とさせていただきます。	宜しい。ただし、とりにわしに伴う撤去工事は本工事とする。
16	全体	感染排水処理槽の撤去に伴う消毒・洗浄費を見込む必要がありますか。消毒・洗浄済としてよろしいでしょうか。	消毒・洗浄費を見込むこと。
17	全体	自動火災報知設備 西病棟は切り離しのみとします。迂回工事が必要な場合は別途工事とします。	宜しい。
18	全体	ペーシング設備 西病棟は切り離しのみとします。迂回工事が必要な場合は別途工事とします。	宜しい。
19	全体	非常放送設備 西病棟は切り離しのみとします。迂回工事が必要な場合は別途工事とします。	宜しい。
20	全体	非常放送設備 中央診療棟は切り離しのみとします。迂回工事が必要な場合は別途工事とします。	宜しい。
21	全体	自動火災報知設備 中央診療棟は切り離しのみとします。迂回工事が必要な場合は別途工事とします。	宜しい。
22	全体	電灯・コンセント・動力設備・幹線設備 中央診療棟は切り離しのみとします。迂回工事が必要な場合は別途工事とします。	宜しい。
23	全般	解体着工時における既存設備の切り直し工事は、図面及び内訳書にある改修工事以外については、本工事に支障が無いよう切り直しが完了しており、残地配管・線については、すべて撤去可能と考えて宜しいでしょうか。	宜しい。ただし、切り離し、閉止作業等は本工事とする。
24	DK-5	本解体工事範囲北側の5～6階部分解体箇所の4階から下の部分については、解体中について、使用しないものと考えて宜しいでしょうか。	使用している。
25	DK-121	屋根Jに新設されるRDは、シート防水用の改修横引き型と考えバラベツ部分のRC壁にコアを抜き堅樫を新設で宜しいでしょうか。堅樫のトップは掃除口程度で宜しいでしょうか。	宜しい。
26	DK-121	堅樫100A新設とありますが、特記では配管用鋼管となっています。仕上げはOP塗と考えて宜しいでしょうか。	仕上げはDP塗装とする。
27	DK-122	C部詳細図でRC壁を新設することになっておりますが、あと施工アンカーにて既存と接合するとあります。あと施工アンカーの施工方法は、穴あけを通常のハンマードリルで施工が可能と考えて宜しいでしょうか。	宜しい。
28	DK-122	C-C断面の梁面:T防1と記述がありますが、仕様が不明です。ご指示ください。	塗膜防水(X-2)とする。
29	DK-130	改修後A-A立面図の中央診療棟切り離し部分外壁に目地とサツンが図示されています。全面に改修を行うのでしょうか。仕様が不明ですご指示ください。(鋼製建具も含め)	N0.8の回答と同じ。

30	DK-133	改修後D-D立面図の6-7間の立面図に外壁目地とサッシが図示されていますが仕様不明です。ご指示ください。	NO.8の回答と同じ。
31	見積	入札金額については、VE提案を実施した場合の総金額として入札を行えばよいでしょうか。 VE案については、内訳の項目が必要でしょうか。	宜しい。内訳の項目が必要である。
32	内訳	Ⅱ東病棟2電気設備改修2中央監視設備撤去に伴う改修工事の項目は、全て1式工事となっていますが、工事内容は図面ET-4005の内容と考えて宜しいでしょうか。	宜しい。
33	内訳 別紙明細-105	配管撤去工事 配管撤去費 1式 の内訳をご指示ください。 (配管径、長さ、本数、材質、保温材の有無等)	配管等の撤去については、建築の解体工事と同時に行うこととし、撤去費は建築解体費に含まれるものとする。
34	内訳 別紙明細-89-95	アスベスト撤去(配管エルボ保温材、配管チーズ保温材、配管フランジガスケット、空調ダクトパッキン)の積込・運搬・処分費の数量計上がありません。数量をご指示ください。	アスベスト撤去にかかる撤去費(処分費等を含む)は、別紙明細に記載の数量で見込むこと。
35	見積	石綿含有物の数量確認のため、各所石綿含有部の石綿含有調査結果資料を公表をお願いします。	参考数量を参照すること。
36	見積	解体に伴い排出される産廃の数量は、見積時の見込み数量となってしまうと思いますが、排出数量に大幅な増減が発生した場合、排出実数量での金額変更対象としてよろしいでしょうか。	金額変更対象にはならない。
37	DK-1	西病棟は、解体期間中、使用するのでしょうか	使用しない。
38	KT-1 (1, 3, 5)	東病棟の内装撤去工事を、先行撤去工事を行う場合、発生材の搬出のため、EVの使用は可能ですか	監督職員と協議する。
39	KT-2 (9-1-1)	外壁塗装材の範囲ですが、東棟西棟とも全てのエリアと考えてよろしいですか。もしアスベストの範囲を示した図面があれば御提示をお願いします。	宜しい。
40	明細書 (建築)	直接仮設の項目の中には、スラブ補強のためのサポートがありませんが、階上解体ではなく大型重機による地上からの解体方法と考えられているのでしょうか	解体方法の指定はないため、施工上サポートが必要と判断した場合は見込むこと。
41	MT図	解体範囲外の機器については改修・切廻し等はありませんでしょうかご指示願います。	図示の改修・切り回しのみとする。
42	MT-8001	Ⅱ期棟からの新設配管の時期、各受持ち範囲、ルートはお決まりでしょうか。ご指示願います。	令和2年9月までに行う予定としている。それ以外は図示のとおりとする。
43	MT-8001	共同構内配管スペースは十分確保されてる事で宜しいでしょうか。ご指示願います。	宜しい。
44	MT-7004、 MT-8002	撤去範囲図、切り廻し範囲図に於いて該当配管は容易に判別できるものとし、調査工事は必要無しで宜しいでしょうか。また、作業スペースは十分とれている事で宜しいでしょうか。ご指示願います。	宜しい。
45	MT-9001	排水管理設工事に於いて予想される障害物は無いでしょうか。ご指示願います。	複数の空調室外機が設置されているため、室外機を避けたルートとする。

46	ET図	解体済み範囲内に於いて再施工を施す必要は無い事で宜しいでしょうか。ご指示願います。	質問の内容が不明である。
47	ET図	既設PHSアンテナは撤去処分で宜しいでしょうか。ご指示願います。	図示の通りとする。
48		外壁等躯体部の改修に先立ち躯体調査等行う予定でしょうか。またそれに伴いひび割れ・爆裂・欠損等不具合があった際は別途補修工事になりますでしょうか。ご指示願います。	不可視部分であるため、とりこわし後監督職員と協議する。
49			
50			
51			
52			
53			
54			
55			
56			
57			
58			
59			
60			
61			